

2017-18 ROTARY INTERNATIONAL District 2710 GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



2017-18 年度
国際ロータリー第 2710 地区 ガバナー

藤中秀幸

GOVERNOR: Hideyuki Fujinaka
IWAKUNI CHUO ROTARY CLUB

「疾病予防と治療月間」に寄せて

12月は「疾病予防と治療月間」です。本年度RI会長イアン・ライズリー氏の最優先事項はポリオ撲滅です。

2016年、野生型ポリオウィルスで麻痺となった子供は37人でしたが、今年10月24日現在、アフガニスタン7人、パキスタン5人の合計12人で、常在国ナイジェリアからは発生していません。ポリオ撲滅をWHO「世界ポリオ根絶認定委員会」から認定されるためには、最後に野生型ポリオウィルスが発見されてから3年を要します。

ポリオは「ヒト」から「ヒト」へのみ感染します。乳幼児、5歳以下の子供の親がワクチン接種を受けさせることができれば、ポリオ撲滅は可能とされています。

私たちは、ポリオ撲滅のために尽力している多くのポリオワーカーの方々(この20カ月の間に80人が犠牲になっています)に感謝そして支援し、20世紀医学会最大の快挙と言われた「天然痘」根絶に続いて、「ポリオ」撲滅を勝ち取って行かなければなりません。あともう少しです。

さて、第2710地区においてもロータリアンが積極的に取り組まなければならない議題があります。がん予防の推進です。田原直前ガバナーの提唱により始まり、本年度は2年目を迎えました。

これは、がん予防の普及推進の実践を通じて、がんになっても安心して働き暮らすことができるよう、自己責任に基づく健康管理をめざすことにより、健康に生きるための地域作りを目的としています。国においても、第3期がん対策推進基本計画を今年10月24日閣議で決定しました。「がんを知り、がんの克服を目指す」をスローガンに「予防」「医療の充実」「共生」を3本柱に、1次予防で成人喫煙率12%以下の目標を維持し、新たに妊娠中の喫煙をなくすことをうたっています。また、2次予防では、自治体が行うがん検診受診率を50%、要検査とされた人の精密検査受診率を90%と目標を定めました。私たちも国の政策と相俟って、行政や地域関係団体などと連携し、ロータリアン自身のみならず、家庭、職場、地域社会の人々の命を守り、さらに、青少年へのがん予防教育(正しい生活習慣)を積極的に押し進める必要があります。

また、少子高齢社会が急速に進展する中、2025年には団塊の世代(約800万人)が75歳以上となり、国民の医療や介護の需要が、さらに増加することが見込まれています。このため、2025年を目途に高齢者の尊厳の保持と自立生活の支援の目的のもとで、可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、地域の包括的な支援、サービス提供体制(地域包括ケアシステム)の構築が進められています。このシステムは、市町村が地域の自主性や主体性に基づき、地域の特性に応じて構築するもので、「まち作り」の一環を担う大切な計画です。ロータリアンの皆様も、地域のリーダーとして、またプランナーとしてこのシステム作りに積極的に参加して頂くことをお願い致します。

ロータリー：変化をもたらす



Contents

ガバナーメッセージ.....1	会員増減・出席率(10月度) 特別コラム6
ロータリーの「疾病予防と治療月間」について...2	新会員・物故会員紹介 文庫通信7
トロント国際大会のご案内.....3	次年度地区大会 PR8
地区大会報告 4~5	

ガバナー月信 2017年 12月号



ロータリーの「疾病予防と治療月間」について

2017-18年度 国際ロータリー第2710地区 パストガバナー 金子 克也

2015年7月、ロータリー財団の6つの重点項目がRIの奉仕活動に組み込まれ、12月は「疾病予防と治療月間」となりました。「疾病予防と治療月間」では、以下の項目が強調されます。

1. 地域社会の医療インフラ整備
2. 地域社会の医療従事者の能力の向上
3. 疾病予防プログラムと疾病の蔓延防止のための地域住民の教育と地域動員
4. 衛生・医療に従事する職業人への奨学金支援
5. 身体障害の予防

“健康は宝!”“健康でありたい!”このことは、世界中の人々の共通の願望です。世界には様々なニーズがたくさんあります。「疾病予防と治療月間」に企図されている5つの項目の達成を目指して、クラブに相応しいプロジェクトを実践しましょう。

一方、目を転じて日本の疾病予防と治療問題は、どうでしょうか?日本の保健・衛生・医療のインフラは世界に誇れるものであり、平均寿命は延び、健康寿命のさらなる延長も可能となりそうです。

疾病傾向も変化しました。太平洋戦争後、肺炎や結核などは著減し、替わって三大成人病のがんと心疾患(著増)と脳卒中(やや減少)の三疾患で全死亡者数の6~7割を占め、高齢者にはがんが増え、50~60歳代のがん死亡率が40%を超える現状です。

高齢化社会を迎え、悪い事態に陥らないように前もって防止する目的で誕生した「予防医学」は、従来治療医学分野だった疾病の早期発見、治療、病気の進展を遅らせること、再発を防止すること、さらには障害予防、寿命延長、身体的・精神的健康の増進をも含んでいます。予防医学には次の3段階があります。

第一次予防: 良い生活習慣、健康教育で発症を予防

第二次予防: 健診で疾病・傷害の早期発見、治療で重症化を予防

第三次予防: 社会復帰の支援と再発予防

何物にも代えがたい宝物=健康をより強固に、より長く保つためには今何をすべきか、以下に述べる高血圧症の減塩例

や、健診受診の話が、皆様に少しでも参考になれば幸いです。

1. 高血圧にさらされると脳血管は脆くなり、切れて脳出血、閉塞して脳梗塞など脳卒中を起こしやすくなります。毎日食塩摂取10g/日(やや薄味)の人でも、食塩摂取量をもっと少なくすることで、血圧の上昇はなだらかとなり、高血圧症の予防につながります。

長野県では県主導で減塩運動を展開。患者には個々に患者教育、地域の一般人(非患者)には組織整備・啓発を行い、高血圧症や脳卒中の発生予防に成功し、脳卒中の死亡率が日本1位でしたが、晴れて長寿県に生まれ変わることができました。行政の提唱・医療関係者・市民さらにロータリアンが、関与して子供も巻き込めば運動の範囲拡大も可能です。個人にとってはもちろん、家庭、職場、地域に好影響を生む意義ある社会奉仕活動になります。

2. 第二次予防の疾病の早期発見、早期処置を達成するためには、まず、本人自身が健康診断・特定検診を受けることが必須です。日本は米国に比して、健診受診率が低い。その原因は検査への恐怖でしょうか?健康を確信するには、まず健診を受け客観的な事実を持つべきです。根拠のない自信は、大いなる誤りとなる場合もあります。現在の日本の診断技術レベルはかなり高度に発達しています。痛みや、苦痛も少なくできますし、短時間で多くの情報を得ることが出来ます。悪い結果が出る頻度は予想より遥かに低いものです。悪い結果を恐れて検査を受けず悩むより、勇気を出して受診しましょう。

医療関係者は利用者との間に日頃から強い信頼関係を築いておく必要があります。職業奉仕の実践で受診しやすい環境整備をしておきましょう。悪い結果が出て、早期のものなら90%以上治癒します。この機会を吉と捉え、よい方向に向けるべく早期に予防医学の力を上手に利用すべきです。それは強力な味方になります。

良い生活習慣を維持し、健康診断を受け、健康の増進・疾病を予防し、疾病の早期発見・早期処置し、リハビリで社会復帰し、健康寿命を延ばす道を選び、最大限幸せな生活をエンジョイしましょう。

2018年ロータリー国際大会(カナダ・トロント)

●2018年6月23日(土)～28日(木) 〈6日間〉

日次	地名	現地時間	交通機関	行程	食事
6/23 (土)	広島/岩国/宇部 羽田空港着 成田空港発	午前 昼頃 夕方	航空機 航空機	各地より、羽田空港へ リムジンバスで成田空港へ 成田空港発、米国内都市乗り継ぎ 国際日付変更線通過	夕：機内
	米国内都市着 米国内都市発 トロント着	午前 午後 午後	航空機	トロントへ 到着後、ホテルへ 【トロント泊】	朝：機内 昼：－ 夕：レストラン
6/24 (日)	トロント			トロント世界大会参加 (1回目・2回目の参加確定は登録後) 夜は、ガバナーナイト 【トロント泊】	朝：ホテル 昼：－ 夕：ガバナーナイト
6/25 (月)	トロント	終日	専用車	トロント市内1日観光 オンタリオ州議事堂、トロント大学、新旧のトロント市庁舎を車窓からご覧ください。高さ553.33mのCNタワーを見学いただいたあとは、セントローレンスマーケットを車窓から見て、地元で人気のスーパーマーケットでお買い物タイム。午後は、オンタリオ湖畔、壮麗な大邸宅カーサ・ロマへご案内いたします。 【トロント泊】	朝：ホテル 昼：レストラン 夕：レストラン
6/26 (火)	トロント	終日	専用車	ナイアガラとナイアガラオンザレイク テーブルロックから大瀑布の圧倒的な水量をご覧ください。その後、観光船で轟音を上げて流れ落ちる滝の間近に迫ります。展望レストランでの昼食後は、風光明媚なナイアガラの滝の下流に向かい、激流が渦巻くワールプールを観光。有名なアイズワインの生産地ナイアガラのワイナリーで試飲も楽しめます。その後は、19世紀の英国の面影を残す街ナイアガラ・オンザレイクの観光をお楽しみください。 【トロント泊】	朝：ホテル 昼：レストラン 夕：レストラン
6/27 (水)	トロント発 米国内都市着 米国内都市発	午前 午後 午後	航空機 航空機	米国内都市乗り継ぎ、成田空港へ	朝：ホテル 昼：－ 夕：機内
6/28 (木)	成田空港着 羽田空港発 広島/岩国/宇部	午後 夜 夜		成田空港到着 リムジンバスで羽田空港へ 空路、各地へ 到着後解散、お疲れ様でした	朝：機内 昼：－ 夕：－

お申込み・
お問合せ先

株式会社 JTB中国四国 広島支店

担当：田中 聖二 様

TEL:082-542-2715 FAX:082-542-2738 メールアドレス:s_tanaka626@cs.jtb.jp



地区大会報告

2017-18年度国際ロータリー第2710地区 地区大会実行委員長 吉良 昭治

10月27～29日の3日間開催しました地区大会について、多くのメンバーの皆様にご来岩頂き、心より感謝申し上げます。

【はじめに】

当市での地区大会は西村ガバナー輩出後、16年ぶりの開催ということで、過去の経験を有するメンバーも少ない中、またホストを務めさせて頂く岩国中央ロータリークラブのメンバーわずか44名での準備ということで、私たち実行委員会メンバーも一人で何役も務めることが必要であり、地区役員を兼ねた多くのメンバーにも協力依頼し、全員での取り組みが必要であるということをも確認しました。

さらに、コ・ホストクラブをグループ5の各クラブにお願いし、特に岩国・岩国西両クラブには多大なご協力を頂くことを快く引き受けて頂き、実行委員会をスタートすることが出来ました。

藤中ガバナーの指針でもある「地域の活性化にロータリーの力を」というテーマに従い、できる限り地元業者に協力を依頼し、様々なところでその準備を進めていきました。

そして、忘れてはならないのがお越しいただく会員の皆様のためにどこまでおもてなしをすることが出来るか、その点が最大の課題で「ロータリーの架け橋、岩国から。」を大会テーマとしました。

2年前に地区大会実行委員長を仰せつかってから、各地の地区大会にも可能な限り参加させて頂き、各地区の大会の特徴を見させて頂きました。

この地区の良さをいろいろと感じながら、当初考えた方針を進めていくところ、改善した方がいいところなどを決め、準備を始めて行きました。

【準備】

地区大会の中でまず決めたのは、ゴルフ大会を再開し、3日間での開催とすることでした。3日間がそれぞれに関連性はあるものの、独自性があることを考慮し、初日／記念ゴルフ大会。2日目／各委員会・RI会長代理歓迎昼食会・会長幹事会・RI会長代理歓迎晩餐会・日韓親善パーティー。3日目／本会議・大懇親会の3本立てとし、初日から本会議会場を押さえ、準備しながら行える記念事業として2日目に一般参加型の「岩国ミュージックフェスティバル」を開催すること、岩国という特性を踏まえエクスカーションとして「岩国基地見学」を行うことを決めました。

ここで苦心したのは、ホストである我がクラブのできる限りのことを行い、その不足することをコ・ホストクラブにお願いすることでした。自分たちのできる限りの役割をこなしていくということ、

そのために細かな役割を決めていかなくてはなりません。

そして、岩国という土地柄、広島のような大都市とは違い、本会議、懇親会とも十分な会員を迎え入れる施設がありません。さらに約20分かかる会場移動をどのように行うか、最大の悩みでした。

ここで中村義行副実行委員長の出番となったわけですが、彼の綿密なスケジュール作成、役割分担作成、メンバーへの指示等、大変大きな役割を果たしてくれました。彼なくてはこの大会はなかったといっても過言ではない活躍をしてくれました。

そして、各行事の役割を一つずつ決めていくことになり、まずゴルフ大会での担当を2名選出し、お世話を岩国クラブにお願いさせて頂きました。

ゴルフは200名近いメンバーが参加する一大イベント。再開したいと考えておりましたので、岩国クラブのご協力は大変心強いものがありました。

岩国西クラブには本会議の受付、懇親会の協力をはじめ全般でお世話になり、両クラブの協力は本当に助かりました。

【地区大会開始】

【10/27】 いよいよ地区大会の初日がやってきました。晴天の中、わたしと藤中ガバナーは和木ゴルフ倶楽部で皆様をお迎えし、当クラブの担当と岩国クラブのメンバーで受付を開始。スムーズに受付を終了し、ゴルフ大会を無事終えることが出来ました。



本会議場では午前中、当クラブのメンバーと協力してくれたご婦人方で、キットの詰め込み作業を開始。スムーズに終え、リハーサルを行い、ガバナー、地区役員は横山RI会長代理をお迎えに向かい、午後から打ち合わせを開始。

わたしと副実行委員長は本会議場でリハーサル、会場設営の確認を行い、翌日の会長幹事会に臨みました。



【10/28】 あいにくの雨でしたが、午前中に会長幹事会参加者の方々のキット詰め作業を行い、会場設営の確認を行い、各委員会、昼食会の準備、各担当者

と確認作業をしながら、RI会長代理歓迎昼食会、会長幹事会、そしてエクスカージョン「岩国基地見学」をスタートしました。基調講演では横山RI会長代理「クラブ運営の多様化へのプロセス」と題してのお話を頂き、各クラブの代表により意見交換会も行いました。

続いて、RI会長歓迎晩餐会、日韓交流パーティーではさらに韓国よりRI第3690地区総裁・金湧振様をはじめ70名のメンバーの参加も頂きました。エクスカージョン「岩国基地見学」では海上自衛隊第31航空群司令・二川達也様にご講演頂き、参加者の皆さんは感動されていました。



【10/29】 雨の中、本会議がスタートしました。何度も打ち合わせを重ねた進行に従い着実にスケジュールが進みますが、私たちの心配は、雨の中、昼食会場への会員の移動、終了後の懇親会場への移動、懇親会場近くで待機している鉄砲隊の開始等々、多くの心配事で確認作業に追われました。

昨年より依頼が多かった青年関係では壇上に上がってもらい、それぞれに紹介、挨拶を行って頂きました。

ミニ観光も「宇野千代生家と吉香茶室にて香道の体験」を申し込みされた方々にはご移動頂きました。

幸いなことに午後から雨が上がり、対策を準備していたことは徒労に終わり、無事に昼食を終え、講演会に入ることが出来ました。

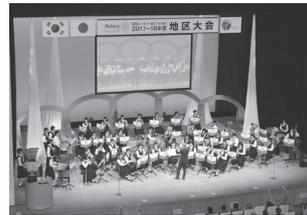


AI研究者で講師の黒川伊保子様の「男と女の脳科学～脳が作り出す男女のミゾ、人生の波～」と題しての記念講演会は、これから女性会員の増強に悩む我々に大きな

ご示唆を与えて頂いたものと思っています。

講演終了後、各表彰を行い、別会場では「青年の集い」と題して青少年交換留学生、米山奨学生、ローターアクト、インターアクトのメンバーによる集いを行い、友情を深めて頂きました。

本会議を無事に終え、いよいよ懇親会への移動です。一番悩まされた移動もスムーズに行うことができ、錦帯橋河原での岩国藩鉄砲隊保存会による演武、懇親



会場での7年に一度しか開催されない「岩国行波の神舞」にて会員をお迎えし、各会場にご案内。いよいよ懇親会を開始することが出来ました。岩国では5つの酒蔵があり、

そのいずれもが評価が高く、このお酒を多く用意させて頂き、満足頂ける食事を会員の皆様にご堪能頂けるよう用意をさせて頂いたつもりですが、いかがでしたでしょうか。

最後に皆様を見送り、無事に終了できた時の安堵感、岩国で開催できたことへの感謝、そして何より一致団結して行動してくれたメンバーの皆さんに感謝し、当日のご報告を終えます。



【最後に】

ガバナーをお受けした年度には40名を切るころまで来ていた我が岩国中央ロータリークラブで、本当に地区大会、そして地区での委員会活動など出来るだろうか、不安だらけでスタートした訳ですが、そんな我々でも一緒に協力してくれたグループ5の各クラブの皆さんをはじめ、ロータリアンの友情は本当にありがたいと感じました。

そして、ガバナーを輩出できないと思われている時代、我々でもできる、そしてやり方一つでどのようにでも進めることができると思いました。

クラブ運営の柔軟性だけではなく、種々の行事においても、改革できることは数多くあると思います。

そして、引き継ぎは最も大事なことだと思います。我々は次年度の尾道ロータリークラブさんへ全面的にご協力させて頂き、より充実した地区大会が開催されることを祈っております。

ちょっと無理してその年度を経験することで、さらに充実したロータリー活動が出来ると確信して、地区大会報告を終えたいと思います。

皆様のご協力に心より感謝申し上げます。

ありがとうございました。



国際ロータリー第2710地区 2017-18年度会員増減・出席率(2017年10月度)

グループ	クラブ名	平均出席率	会員数				
			年度初7/1	当月		本年度	
				末日	内女性	入会	退会
1	長門	90.03	25	25	4	1	1
	下関	77.91	49	50	1	2	1
	下関中央	83.73	31	31	6	0	0
	下関東	75.95	54	58	3	4	0
	下関北	89.65	43	44	0	3	2
	下関西	83.39	35	35	1	0	0
	計	83.44	237	243	15	10	4
2	萩	95.46	57	57	0	3	3
	萩東	98.27	22	23	1	1	0
	美祢	81.59	24	25	0	1	0
	小野田	77.07	35	36	2	1	0
	宇部	96.36	46	48	3	2	0
	宇部東	71.08	14	14	2	1	1
	宇部西	90.68	53	53	3	2	2
計	87.22	251	256	11	11	6	
3	防府	92.38	54	57	0	3	0
	防府北	83.54	17	20	1	3	0
	防府南	87.06	37	37	7	0	0
	山口	89.86	50	54	4	5	1
	山口県央	95.60	30	32	1	2	0
	山口南	86.89	41	41	4	2	2
	計	89.22	229	241	17	15	3
4	光	95.65	44	51	0	7	0
	周南西	86.91	55	55	4	2	2
	徳山	94.08	46	49	1	4	1
	徳山セントラル	96.01	24	27	0	3	0
	徳山東	93.93	51	51	0	1	1
計	93.32	220	233	5	17	4	

グループ	クラブ名	平均出席率	会員数				
			年度初7/1	当月		本年度	
				末日	内女性	入会	退会
5	岩国	85.35	60	66	0	8	2
	岩国中央	89.92	44	44	3	0	0
	岩国西	86.95	59	60	4	1	0
	柳井	100.00	33	32	2	0	1
	柳井西	95.66	24	26	2	2	0
	計	91.58	220	228	11	11	3
6	広島	99.44	115	125	1	12	2
	広島安芸	96.57	39	40	2	2	1
	広島安佐	85.72	25	21	2	0	4
	広島東	98.91	95	102	7	9	2
	広島北	100.00	92	97	0	6	1
	広島陵北	99.39	51	51	3	2	2
	大竹	88.29	32	34	0	3	1
計	95.47	449	470	15	34	13	
7	広島中央	100.00	78	79	6	4	3
	広島廿日市	95.63	33	33	1	0	0
	広島城南	99.02	44	45	3	2	1
	広島南	99.38	88	88	0	1	1
	広島東南	100.00	100	99	13	2	3
	広島西南	100.00	62	64	3	2	0
	広島西	100.00	81	82	0	1	0
計	99.15	486	490	26	12	8	
8	江田島	88.93	18	17	0	0	1
	東広島	98.07	33	35	2	2	0
	東広島21	84.74	18	17	4	0	1
	呉	92.77	65	67	0	3	1
	呉東	91.66	32	31	0	0	1
	呉南	90.14	59	60	3	1	0
	西条	99.67	38	38	3	2	2
計	92.28	263	265	12	8	6	

グループ	クラブ名	平均出席率	会員数				
			年度初7/1	当月		本年度	
				末日	内女性	入会	退会
9	広島空港	83.28	27	27	3	0	0
	因島	93.06	18	19	0	1	0
	三原	90.90	60	60	0	1	1
	尾道	81.13	78	82	2	4	0
	尾道東	91.58	53	53	4	1	1
	瀬戸田	80.00	5	5	0	0	0
	竹原	95.53	32	33	4	1	0
計	87.93	273	279	13	8	2	
10	府中	87.75	26	26	0	0	0
	福山	94.78	81	80	0	3	4
	福山東	92.31	48	48	2	0	0
	福山丸之内	95.28	31	32	1	1	0
	鞆の浦	87.60	23	23	0	0	0
	福山REC2710*	100.00	21	22	4	1	0
	計	92.95	230	231	7	5	4
11	福山赤坂	75.82	48	50	7	2	0
	福山北	92.48	42	43	0	1	0
	福山南	86.51	57	59	2	3	1
	福山西	98.32	40	41	4	1	0
	松永	90.38	53	53	3	1	1
	計	88.70	240	246	16	8	2
	12	吉舎	97.63	18	17	0	0
三次		85.86	39	42	0	3	0
三次中央		95.35	44	44	5	0	0
庄原		86.61	33	34	4	2	1
東城		95.64	19	19	1	0	0
計		92.22	153	156	10	5	2
第2710地区計		90.81	3251	3338	158	144	57

*正式名称「福山ロータリーEクラブ 2710」

特別コラム 日本のロータリー誕生とわが地区史⑥

国際ロータリー第2710地区バスターガバナー 西村 栄時

例会で『君が代』!?

1931年(昭和6年)5月、横浜において10クラブ441名が参加し、3回目の地区大会を開催。9月には満州事変が勃発し、翌年満州国が成立。わが国の不穏な動向にRIから憂慮照会の打電があったという。いよいよ軍国の色彩が濃くなり、重苦しく不安な社会環境で、ロータリー運動受難の始まりであった。

米山は1931年の第1回地区協議会で、『サービスという言葉は実に難しい。従って日本語に訳さず英語のままがいい』と発言したものの、数年後の1938年10月発行の日本語版定款細則1号に『奉仕』、ガバナーを『監督』と訳さざるを得なかった。日増しに強まる英語に対する反発への緩和策である。軍部や右翼を和らげる手段といえば、1933年(昭和8年)、京都クラブに右翼の壮士が押しかけたとき、会長石川芳次郎は『ロータリーは皆良質な職業人で世のため人のため働いている。決して国の利益に反することはしていない』と言ったが納得が得られず、証を建てる一策として例会で『日の丸』を掲げ、月初めに『君が代』を斉唱することになった。(深川純一バスターガバナーの話)

ロータリーが嫌がらせや干渉を避けるため着々日本化を進める中、1935年5月京都の地区大会では応募作品の中から日本語初のロータリーソング『奉仕の理想』が採用された。国家への忠誠を

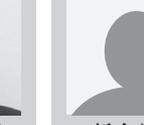
示すため作詞された歌詞『御国に捧げんわれらの生業…』に違和感を覚え歌っているロータリアンもいるかも知れないが、例会で『君が代』や『奉仕の理想』を歌うとき、ロータリーを守り抜いた先輩たちの苦心の策、そして歴史的遺産としてその名残りを噛みしめなければならない。

ロータリーへの干渉さらに厳しく

1932年(昭和7年)4月、米山をRI本部代表(現在の会長代理)として大阪に迎え、11クラブ482名が参加し第4回地区大会を開く。『ロータリーとは何ぞや』『世界不況の打開策』などの講演があり、奈良・和歌山の史跡を見学。この年、札幌・福岡が誕生し日本のクラブは9つとなった。

1930年頃から政府のロータリーへの干渉は始まっていたが、日本が国際連盟を脱退した1933年(昭和8年)3月からさらに厳しくなる。京都の右翼団体でロータリー排斥が決議され、『国家思想に反する団体』『共産主義の味方』と攻撃され『ロータリー』というカタカナに大きな反発が起こった。各地のロータリークラブでは、右翼が例会場に暴れこんだり、例会場に憲兵隊や特高警察が同席したり、卓話内容を事前に警察に提出を求められたという。(1933年にRIで『四つのテスト』発表、1943年1月、正式採用) (敬称略)

新会員 紹介

 郷中 和雄 下関北RC 2017年10月3日 信用金庫	 佐伯 圭祐 萩RC 2017年10月19日 時計・めがね販売	 曾我 徳将 宇部RC 2017年10月5日 商業銀行	 小川 伸策 宇部RC 2017年10月5日 食品加工及び流通業	 秋村 正司 宇部西RC 2017年10月3日 住宅設備	 黒石 武人 山口RC 2017年9月6日 事務用機器販売	
 手柳 琢磨 岩国RC 2017年10月26日 金融(外国為替銀行)	 尾崎 典之 広島RC 2017年10月10日 証券業	 高見 仁 広島北RC 2017年10月5日 梱包材製造	 林谷 浩二 広島北RC 2017年10月5日 家事弁護士	 川村 健一 広島中央RC 2017年10月23日 大学(教育職員)	 西川 済 広島中央RC 2017年11月6日 建設コンサルタント	 川村 聡 広島西RC 2017年10月5日 建設資材製造・販売
 吉岡 亨 竹原RC 2017年10月12日 信用組合	 川上 利幸 福山RC 2017年10月16日 仏具販売	 柘植 雅博 三次RC 2017年10月5日 養鶏	 三浦 益隆 庄原RC 2017年8月1日 弁護士	 和田 貴志 庄原RC 2017年8月8日 建築業	 永山 秀徳 庄原RC 2017年10月17日 商社	 新会員名 所属RC 入会日 職業分類

謹んで追悼の意を表します



広島東RC
故 筒井 數三 殿
2017年10月27日 ご逝去
(享年98 歳)

■ロータリー暦

1961年(昭和36年)2月 広島東ロータリークラブ入会
1963-1964年度 第5代幹事
1973-1974年度 第15代会長
1985-1986年度 広島7RC共通行事特別実行委員長
1988-1989年度 創立30周年記念行事実行委員長
1990-1991年度 R1第2710地区第4分区分代理
1994-1995年度 R1第2710地区ガバナー
ポール・ハリス・フェロー(1976年11月)
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー(21回)

R財団ベネファクター(6回)
2012年2月 2011-12年度「超私の奉仕賞」受賞
2012年7月 ロータリー平和センター冠基金寄付 500万円(6,250ドル)
(大口寄付者レベル3)
米山功労者マルチプル(39回)
1998年10月 米山功労法人(株)シンコー
1961年4月1日~2014年12月31日 連続100%出席53年間

■職業分類 ポンプ製造



「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

ロータリー情報

「ロータリーの精神」	ビチャイ・ラタクル	2017	6p	D.2680地区大会記録誌
「奉仕の理想と自利利他と黄金律」	吉田 雅俊	2017	1p	D.2580月信
「一業一会員制と親睦の関係」	玉井 清治	2017	1p	D.2510月信
「ロータリーの魅力ー元R.I.理事今井鎮雄、ロータリーを語る」	神戸西R.C.	2004	178p	
「ロータリーの社会奉仕」	武田 和夫	2011	2p	航跡IV
「ロータリーからのプレゼント」	長崎南R.C.	1998	8p	
「世界中でよいことをしてきた100年ーロータリー財団100周年記念イベント特集」	D.2770	2017	31p	
「ポリオ・プラス活動15年の歩み」	中井 義尚(D.2640)	2001	36p	
「ロータリーデー」	D.2770	2015	39p	

[上記申込先]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル3階
TEL (03)3433-6456・FAX (03)3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp/>
開館 = 午前10時~午後5時 休館 = 土・日・祝祭日

国際ロータリー
第2710地区 事務局

〒732-0822 広島市南区松原町 1-5 ホテルグランヴィア広島 6F
TEL:082-506-0055 FAX:082-263-2323 E-mail:info@ri2710.com URL:<http://ri2710.com/>

2018-19年度 国際ロータリー第2710地区



地区大会 in 尾道

2018.10 19[金] 20[土] 21[日]

～輝こう ロータリーふたたび～

国際ロータリー第2710地区 吉原 久司 ホストクラブ 尾道ロータリークラブ
2018-19年度ガバナー

地区大会事務局：〒722-0035 尾道市土堂2丁目7-11 広島銀行尾道支店2階 TEL:0848-25-5378

1日目 10月19日[金] 記念ゴルフ大会【尾道うずしおカントリー倶楽部】

2日目 10月20日[土] 大会諸委員会/歓迎昼食会/会長幹事会/基調講演/
R | 会長代理ご夫妻歓迎晩餐会/日韓交流パーティ【尾道国際ホテル】

3日目 10月21日[日] 本会議/記念講演会: 阿川佐和子氏/大懇親会【びんご運動公園】



賞品: アンデックス
スポーツサイクル「回」



阿川佐和子氏

撮影: 伊木 功

